

「コンカツプロジェクト」の最新情報を届け!

問合せ コンカツプロジェクト協議会事務局(水産商工課内) TEL72-1111・内線421



スタンプラリーパンフレット

ルール

- 縁結びスポットに行って...
- コンカツグレメを食べて...
- コンカツ商品を買って...
- 3スタンプそろったら地場センターへ抽選で賞品がその場で当たる!

(スタンラリー参加店)

南方神社、妙見神社、だいとく、お魚センターレストラン「ぶえん」、なにわ、一福、五条、ふくろう、花渡川ビアハウス、ABC、喜久家食堂、まんぼう、薩摩酒造明治蔵、かつお公社、お魚センター、地場産業振興センター、松野下蒲鉾、まるた屋、枕崎駅前観光案内所、コッペ東京堂、枕崎おだし本舗 かつ市、枕崎市漁協購買部

※パンフレットは参加店に配置しています。

コンカツ INFO

vol.03



Season2 コンカツ スタンプラリー^{好評開催中}

参加して幸せつかもう!

もう枕崎コンカツスタンプラリーに参加しましたか?
昨年11月22日「いい夫婦の日」にスタートした枕崎コンカツスタンプラリー。7月にパンフレットを刷新し、内容も充実しました。

コンカツ商品が増えています

今回、新たなコンカツ商品として「枕崎鰹船人めし」と「昆鰹枕崎鰹大トロ丼」の土産品、そして「めしドキッませご飯の素」、「コンカツカレー」が加わりました。さらに賞品も充実。1等は200円分コンカツ商品引換券、2

等はコンカツ商品、3等は枕崎鰹節5袋パックと空くじなしになりました。
枕崎の新たな魅力発見を
スタンプポイントには、夫婦鳥居が佇む南方神社や良縁巡りの願かけ巖のある天御中主神社(妙見神社)などの魅力的な縁結びパワースポットもあります。



スタンプラリーポスター



鶏ムネ肉のゴマみそ和え

トウバンジャンの量は、好みで加減してください。これから暑くなる時期のおつまみにいかがですか?
焼酎がすすむ一品です。

片山 弘子さん(71・岩戸町)

●材料

鶏ムネ肉	1枚	酒(焼酎)	大さじ1
カラーピーマン	3個	マヨネーズ	大さじ1
枝豆(サヤごと)	100g位	トウバンジャン	小さじ1
ねりゴマ	大さじ1	オリーブオイル	少々
みそ	大さじ1	ショウガ	少々
白だし	大さじ1		

●作り方

- ①鶏ムネ肉はショウガを入れて約10分煮る。竹串を刺しながら火の通り具合をみて、完全に火が通ったらそのまま放置して冷ましておく。
- ②冷めた鶏ムネ肉の皮を取り除き、千切り状に手で割く。
- ③カラーピーマンは千切りにし、レンジで3分間加熱する。
- ④枝豆は茹でて、豆を取り出してください。
- ⑤ねりゴマとみそをボウルに入れ、酒、白だし、マヨネーズ、トウバンジャン、オリーブオイルを加え、味見をしながら混ぜ合わせる。
- ⑥⑤に②、③、④を入れ混ぜ合わせて出来上がり。



わがえだいのことばをのごそら ~地元言葉は歴史、文化、観光資源!拾い集めて皆で活かそう!~

枕崎の地元言葉の伝道師“ちゃんサンセ”さんが「枕崎の言葉」を後世に残すため、さまざまな言葉を皆さんに伝授します。

※言い方は地域によって異なりますので、あらかじめご了承ください。

面白いのが「時」をいう「ひん」だ。口先を「くつさつ」と言うが「くんのさつ」などとも言う。時を「ひつ」とは、めったに聞かないが「ひつづひづ」打つてなあ、ツンゴロ(青あざ)が入つたいさあ」と言われれば理解ができる。こういった微妙

な变化は町が2町離れるだけで言い変わるから興味深かっただものだ。肩は「かだ」と濁音化する。「かかと」も「かがど」と2音連続して濁ることがある。「かか」と発音するよりも「かが」というと先端。「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰「こし」も「こつ」と縮まる。日常会話で「こつがいだがり」、「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰が痛い」と、よく耳にすらには「こさげなふな(腰はどんな風ですか)」といふうに「こと」と、1音になつたりする。同じような例であさき、ゆなつたげ(足は治つたですか)と「あしさ」が「あさ」に縮まっている。

面白いのが「時」をいう「ひん」だ。口先を「くつさつ」と言うが「くんのさつ」などとも言う。時を「ひつ」とは、めったに聞かないが「ひつづひづ」打つてなあ、ツンゴロ(青あざ)が入つたいさあ」と言われれば理解ができる。こういった微妙な変化は町が2町離れるだけで言い変わるから興味深かっただものだ。肩は「かだ」と濁音化する。「かかと」も「かがど」と2音連続して濁ることがある。「かか」と発音するよりも「かが」というと先端。「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰「こし」も「こつ」と縮まる。日常会話で「こつがいだがり」、「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰が痛い」と、よく耳にすらには「こさげなふな(腰はどんな風ですか)」といふうに「こと」と、1音になつたりする。同じような例であさき、ゆなつたげ(足は治つたですか)と「あしさ」が「あさ」に縮まっている。

面白いのが「時」をいう「ひん」だ。口先を「くつさつ」と言うが「くんのさつ」などとも言う。時を「ひつ」とは、めったに聞かないが「ひつづひづ」打つてなあ、ツンゴロ(青あざ)が入つたいさあ」とと言われれば理解ができる。こういった微妙な変化は町が2町離れるだけで言い変わるから興味深かっただものだ。肩は「かだ」と濁音化する。「かかと」も「かがど」と2音連続して濁ることがある。「かか」と発音するよりも「かが」というと先端。「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰「こし」も「こつ」と縮まる。日常会話で「こつがいだがり」、「づつ」は爪先、「づつけんさつ」というと先端。「突つ剣先」とも連想させるが、由来は定かではない。腰が痛い」と、よく耳にすらには「こさげなふな(腰はどんな風ですか)」といふうに「こと」と、1音になつたりする。同じような例であさき、ゆなつたげ(足は治つたですか)と「あしさ」が「あさ」に縮まっている。

【作り方】	
①長茄子は額を切り落とし、縦半分に切り、皮目に軽く切れ目を入れた後、横半分に切る。	
②切った茄子を180度の油で揚げ、油分をよく取つておく。	
③醤油、薄口醤油、みりんで合わせだしを作り、温め	
・刻みねぎ	適量



今月の再現料理人
上釜 めり子さん(立神本町)



茄子揚げだし

ておく。

④②を器に盛り、温めておいた合わせだしを注ぎ、もみじ卸し、刻みねぎを盛り付けて出来上がり。

日本料理の「匠」木浦信敏氏直伝
おだし活用術



広報まくらざき 2016.7

◎方言に関する情報をお持ちの方は、ちゃんサンセにご連絡ください。
TEL080-5493-8218
メール=wakunis@hotmail.com